

活動報告・取材記事

くらしとバイオプラザ21設立10周年記念講演

「人は何故がんになるのか～がんにならないために、なっても早く見つけるためにだいじなこと」
学術振興会学術システム研究センター顧問 黒木 登志夫 先生



2012年5月17日、NPO法人くらしとバイオプラザ21設立10周年の記念講演を開きました。がん研究の第一人者である黒木先生を講師にお招きし、“がんはどんな病気か”、“がんはどのようにできるのか”“がんにならないように”、“がんを見つけるために”についてご自身のがん罹患体験を交えたお話を伺いました。「生は死を内包し、健康は病を内包している。タバコをやめ、健診を毎年欠かさないこと。それでもいつかは死ぬ」と、最後まで聴衆を釘づけにしました。

くらしとバイオプラザ21設立10周年記念総会・懇親会 会場風景



NPO法人くらしとバイオプラザ21総会



パーティ 歌田勝弘理事の祝辞



太田隆久初代代表による乾杯



歓談される黒木先生



今村恭子さん、寺井さんによる演奏



集まってくださったサポーターの皆さま

10年間、ありがとうございます
これからもどうぞよろしくお願ひします



**10周年を記念し、
HPリニューアル！
動画も一新！**



2012年6月20日 第6回拡大談話会“コンシューマーズカフェ”「食品表示を考える」



くすりの適正使用協議会会議室において、日本生活協同組合連合会安全政策推進室長の鬼武一夫さん(NPO法人くらしとバイオプラザ21理事)をお招きし、食品表示についてのお話を聞きました。お話の後、3つのグループに分かれてディスカッションをするなど、充実した3時間でした。鬼武さんからは、「参加者の声が開けてよかった」という意見が寄せられたとともに、消費者庁で使った資料は公開されるので利用してほしいとのことでした。

2012年8月2日 筑波大学・農林中央団地 遺伝子組換え作物ほ場見学会



筑波大学遺伝子実験センターにおいて、遺伝子組換え植物試験栽培温室、遺伝子組換えユーカリの見学後、中央農業総合研究センター資源作物見本圃・雑草園および農業生物資源研究所隔離ほ場も見学しました。見学後、筑波大学遺伝子実験センターの小野道之先生と農業生物資源研究所の田部井豊先生の講演をお聞きし、感想を交えた意見交換を行いました。

親子バイオ教室「大人も子どももバイオ～DNAを取り出そう」—東日本大震災被災地を訪ねて—

2012年6月24日,6月30日,7月25日,8月5日,8月25日



2012年度は、4回の親子バイオ実験教室、2回のキッチンサイエンスに対して、科学技術振興機構(JST)のご支援を頂くことができました。8月31日現在までに、東京、宮城、千葉などで計5回開催しました。タマネギ表皮の細胞核を顕微鏡で観察したり、ヒトの口腔粘膜細胞からDNAの粗抽出を行ったりしました。また「水と油の仲良しケーキ」を焼いて、乳化剤について学びました。およそ150名の親子が参加しました(写真は6月24日 岩沼市中央公民館で開催したときのもの)。



当日のお土産は、重粒子線をあてたアサガオの種
6月9日、第一号が開花



2012年4月13日 茅場町カフェ
アステラス製薬株式会社薬理研究所免疫炎症研究室
東 康之さん「体を守る仕組みが体を攻める時～
免疫抑制剤について」

5月11日 茅場町カフェ
理研PSCグループディレクター
神谷勇治さん「果実を大きくする“植物ホル
モン”の魔法」
(5月18日世界植物の日になみ)



5月18日 東京テクニカルカレッジ
農業生物資源研究所 林 誠さん
「植物と微生物における共生の進化～
根粒を環境に優しい農業に役立てるには」
(5月18日世界植物の日になみ)

6月8日 茅場町カフェ
東京大学医科学研究所先端医療研究センター
准教授 田中廣壽さん
「ステロイド剤との上手な付き合い方」



バイオカフェからのお知らせ
バイオカフェは事前申込みは不要です。どうぞお誘い合わせのうえ、お気楽においで下さい
音楽演奏、手づくりケーキでお待ちしています。
(会場により事前申込みが必要であったり、参加費が異なったりします。詳細はHP
<http://www.life-bio.or.jp/biocalfe/>をご覧ください)

7月13日 茅場町カフェ
毎日新聞社編集委員 小島正美さん
「放射線のリスク～私なりのわかりやすい伝え方」

これからのバイオカフェ

- 9月8日 環観居 横浜市 「チョウと仲良くするには(チョウが来てくれる庭作り)」
- 9月14日 茅場町カフェ サン茶房 「健康食品の現代的意義—ヒトと人のミスマッチを埋める」
- 10月12日 茅場町カフェ サン茶房 「『すごいっ!何これ!?』を引き出す魚の透明標本の活用」
- 11月3日 千葉県立現代産業科学館 「宇宙でも死なない生物っているの?ネムリユスリカの不思議な世界」
- 11月9日 茅場町カフェ サン茶房 「こんな所にも働く酵素！」
- 11月30日 東京テクニカルカレッジ 「保存料をめぐるいろいろな誤解と実際」



この他にも、実験教室や拡大談話会(コンシューマーズカフェ)も開きます。参加をお待ちしています。
詳細は、ホームページをご覧ください。 <http://www.life-bio.or.jp/biocalfe/index.html>

取材報告 2012年3月～8月

- 3月26日 食の安全安心財団・食の信頼向上をめざす会共催：「原発事故から1年・食のリスクと風評にどう向き合ったか—この1年を振り返り、今後を考えるか」於 ヘルサル半蔵門
- 5月14日 日本学術会主催：公開シンポジウム「新しい遺伝子組換え～技術の開発と植物研究、植物育種への利用」於 日本学術会議講堂
- 5月18日 食の安全安心財団・食の信頼向上をめざす会共催：意見交換会「食品表示を考える～食品表示の一元化と適用範囲の拡大をめぐる議論」於 ヘルサル半蔵門

講師派遣 2012年3月～8月

- 1) 神奈川工科大学「スラッシュ特別講座～科学カフェ」4月16日、7月2日 各60名
- 2) 日本食品添加物協会 講演「食品添加物メディアフォーラム」6月19日 30名
- 3) 東松山市きらめき市民大学 講演「遺伝子組換え食品から環境まで」6月28日 80名
- 4) 東京大学生命倫理 講義「DNA教育」7月9日 280名

今後の活動予定 2012年9月～

実験教室

9月29日 実験講座「私たちのDNA」 於 東京農工大学農学部遺伝子実験施設
* 定員16名。自分のDNAを使う実験で希少な機会です。ふるってご参加ください。
詳細はくらしとバイオプラザ21HPで <http://www.life-bio.or.jp/topics/topics515.html>

バス見学会

10月30日 貸し切りバスで茅場町を出発。原子力研究開発機構高崎量子応用研究所に参ります
お話：小林泰彦さん

大人も子どももバイオ 6 キッチンサイエンス

10月7日 「カラーマジックケーキ～ブルーベリーを使って色変わりケーキを作ろう」
於 千葉県立現代産業科学館

拡大談話会 “コンシューマーズカフェ”

11月13日 於 くすりの適正使用協議会 会議室
お話：松永和紀さん(科学ライター FOOCOM.NET編集長)



事務局より

入会案内

バイオに興味のある方、意見をお持ちの方は協力会員に入りませんか!!当NPOが主催するイベントの案内、発行図書などをお送りします。一緒に活動しましょう!!年会費は一口2,000円です。お問い合わせは、下記の電話またはFAXでお願いします。

編集後記

2002年7月から今日まで、私たちが活動して来られたのは、会員企業、個人会員、会友をはじめとする多くの方々のご支援によるものです。御礼の申し上げようもありません。今号は感謝の気持ちを込めて、10周年記念講演会や懇親会のことをお伝えしました。その場所においてにならなかつた方々のお気持ちも全部、受け止めました。いろいろな立場の方々とのスマートなWIN-WINを目指して、これからも努力してまいります。ご批判、ご意見、ご要望を心よりお待ちしております。

NPO法人 くらしとバイオプラザ21

<http://www.life-bio.or.jp>

編集 佐々義子・二瓶美郷

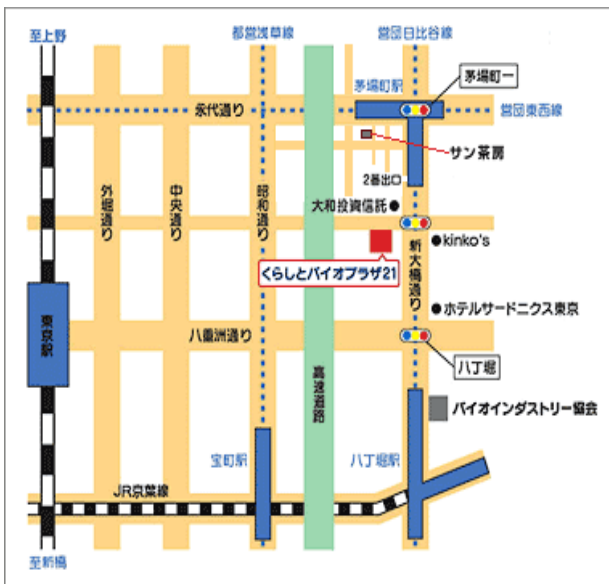
カット 中村典子

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-5-3 鈴屋ビル8階

電話：03-5651-5810 FAX：03-3669-7810

e-mail: bio@life-bio.or.jp



●地下鉄：東西線・日比谷線「茅場町駅」2番出口 徒歩1分